

日本の文化を世界に発信するための 国立京都国際会館の機能強化について

【担当省庁：国土交通省】

国立京都国際会館の機能強化のため、2,500名規模の新ホール整備費等を計上していただいているが、日本の文化芸術の世界への発信を更に強化するため、**国際会議場の国際標準である5,000名規模の多目的ホールへ、拡充して整備いただきたい。**

京都府
の担当課

知事直轄組織 国際課(075-414-4313)

■国立京都国際会館の概要

(1) 所在地 京都市左京区岩倉大鷲町422番地(敷地面積 156,000㎡)

(2) 主な施設一覧

建築概要	構造等	竣工・開館年月	延床面積
本館	地下1階, 地上6階, 塔屋2階 (増築: 地下1階, 地上3階)	昭和41年5月	33,641㎡
イベントホール ロッジ(宿泊棟)	地下1階, 地上3階	昭和60年4月 昭和61年5月	8,608㎡
アネックスホール	地下1階, 地上3階	平成10年3月	4,146㎡

(3) 新ホールの国予算総事業費32億円(H26~H30)のうちH29年度は11.5億円

■国内外の主要な国際会議場の状況

国名	会議場名	大会議場収容数
日本	国立京都国際会館(現行)	1,840名
日本	福岡国際センター・マリンメッセ	6,000名
日本	国立横浜会議場(パシフィコ横浜)	5,000名
日本	東京国際フォーラム	5,000名
日本	大阪国際会議場	2,754名
アメリカ	ワシントン州立会議センター	7,500名
イギリス	アールズコートアンドオリンピック	22,000名
カナダ	モントリオール会議センター	4,000名
ドイツ	ベルリン国際会議センター	5,008名
フランス	パリ国際会議場	3,700名
シンガポール	シンガポール国際会議・展示場	12,000名
中国	香港会議・展示センター	8,000名
韓国	コエックス会議・展示センター	7,000名
オーストラリア	メルボルン国際会議場	5,500名

■京都が積極的に誘致活動をしたものの国立京都国際会館のスペース不足により、開催が見送られた会議の代表事例

年度	国際会議名	要請スペース	開催地
平成14年度	国際感染症学会	3,000人規模の会議スペース 4,000㎡の展示場 10の分科会会場	シンガポール
平成14年度	第14回世界心臓学会議	5,000人規模の会議スペース 1,000人収容のホール(3箇所) 200人収容の会場(10箇所)	オーストラリア
平成25年度	国際小児科学会	5,000人規模の会議スペース 12,000㎡の展示場	オーストラリア
平成25年度	国際腎臓学会	3,000人規模の会議スペース 10,000㎡の展示場	香港
平成26年度	世界心臓学会	5,000人規模の会議スペース 10,000㎡の展示場	オーストラリア

■概算要求

【国土交通省】

- ・官庁営繕費の中で、国立京都国際会館の整備工事費を要求
(29年度予算額 11億 5200万円)